

福島第一原子力発電所 土壌中の Sr 分析結果

1. 測定結果

(単位: Bq/kg・乾土)

採取場所 ()は1,2号機スタックからの距離	採取日 分析機関	Sr-89	Sr-90
グランド(西北西約500m)	8月15日	$(1.0 \pm 0.03) \times 10^2$	$(6.7 \pm 0.19) \times 10^1$
野鳥の森(西約500m)	日本分析	$(1.3 \pm 0.13) \times 10^1$	$(1.3 \pm 0.08) \times 10^1$
産廃処分場近傍(南南西約500m)	センター	$(6.2 \pm 0.25) \times 10^1$	$(3.9 \pm 0.15) \times 10^1$
過去の測定値の範囲		-	ND ~ 4.3

:平成21年度 原子力発電所周辺環境放射能測定結果報告書より(平成11年度~20年度)

:「グランド」「産廃処分場近傍」は、過去のサンプリングが重ならないよう隣接地を採取。「野鳥の森」は同じポイントを深さ方向に採取(採取不可となった時点でポイント変更)

2. 評価

検出された Sr-90 の濃度は、過去の大気圏内核実験において国内で観測されたフォールアウトと比べ高い値となっていることから、今回の事故に由来することが考えられる。

以上